２０２１年度上期データで読み解くＩＣＴ活用工事動向セミナー開催

2021年度上期の土木工事、ICT活用工事を「土木工事入札落札情報D-NET」のデータから集計・分析します。
2021年度上期は工事件数が減少傾向となりました。その原因も解説いたします。
さらに2021年下期10月・11月の件数、年度末や来年度に向けてどのように推移していくかも先月のセミナーの内容にプラスアルファの内容でお届けいたします。

　ICT工事に関心のある方はもちろん、初めて工事入札情報に触れる方、工事入札情報を効率的に運用したい方も必見です。
参加者の音声・お顔は載りません、お気軽にテレワークの合間などにちょっと覗いてみてください。

【セミナー内容】
◆2021年度上期工事件数の動向
◆工事件数減少傾向の理由は？
◆ICT活用工事の件数
◆ICT活用工事 発注機関別
◆ICT活用工事都道府県別件数
◆2021年度下期の現状、21年度全体でどうなる？
◆BIM/CIM対象工事件数
◆発注方式別の分析
◆D-NETのご紹介

こんな方におすすめです！
・i-Construction、ICT活用に興味がある方
・2021年度の土木工事情報を知りたい方
・i-Construction、ICTのマーケットに参入したい方
・初めて建設業界向け商品、サービスに参入する
・土木工事データを活用し営業効率を上げたい

■開催日時

2021年12月　9日（木）16時～16時45分
2021年12月16日（木）　16時～16時45分
2021年12月23日（木）　16時～16時45分

■会場
Zoomを使用したウェビナー（オンラインセミナー）※PCやスマホ経由で受講可能
※参加者の音声、映像は非表示のWEBセミナーです、お気軽にご参加ください。

■参加費
無料（事前登録制）

■参加特典
①セミナー内容資料（※後日メールで配布いたします）

■申込方法
下記登録サイトからご希望美の登録ページへ遷移していただき、必要事項の登録お願い致します。
http://www.bic-net.jp/seminars/archives/297

●出典資料について

入札情報整理の時間をゼロに。「全国土木工事情報D-NET」

http://www.bic-net.jp/lp/d-net/

国土交通省の入札公告・入札結果情報をエクセル形式で週1回配信。ICT活用工事が一目でわかります。応札業者情報も掲載しているため類似工事や次年度の営業に活用できるデータベースです。
現在は建機レンタル会社様、大手ソフトウェアメーカー様、仮設資材リース会社様にご提供を開始し、測量機器メーカー様や土木資材メーカー様などから引き合いを頂いております。

【データ概要やお値段などの詳細は下記サイトをご覧ください】
D-NETご紹介ページ http://www.bic-net.jp/lp/d-net/

【i-Constructionを解説したページもございます】
『i-Construction(ICT活用工事)の現状とこれから』

http://www.bic-net.jp/i-construction_ict/

【ベーシックインフォメーションセンター株式会社について】

ベーシックインフォメーションセンター株式会社は、1983年に建築分野のマーケティング活動を目的に設立した企業です。マーケティングリサーチからスタートし、現在では、商品開発、営業開発、販売促進活動、新規事業企画など、リサーチに限らずトータルでマーケティング提案が行なえる企業に変革と成長を遂げております。

特に、データベース事業においては、全国建築計画物件情報「ＫＪ－ＮＥＴ」、700m2以下の物件情報「ＫＪ500」、「タワーマンション修繕情報」といった多様なデータベースを構築・配信しており、200社を超える建設関連事業者様にご利用いただいております。

この件に関するお申込み・お問合せ
ベーシックインフォメーションセンター株式会社
データサービスグループ
TEL：03-3864-6351　FAX：03-3865-2007
〒101-0032 東京都千代田区東神田2-6-2 タカラビル5Ｆ
URL（企業サイト）：http://www.bic-net.jp
URL（D-NETご紹介ページ）：http://www.bic-net.jp/lp/d-net/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com